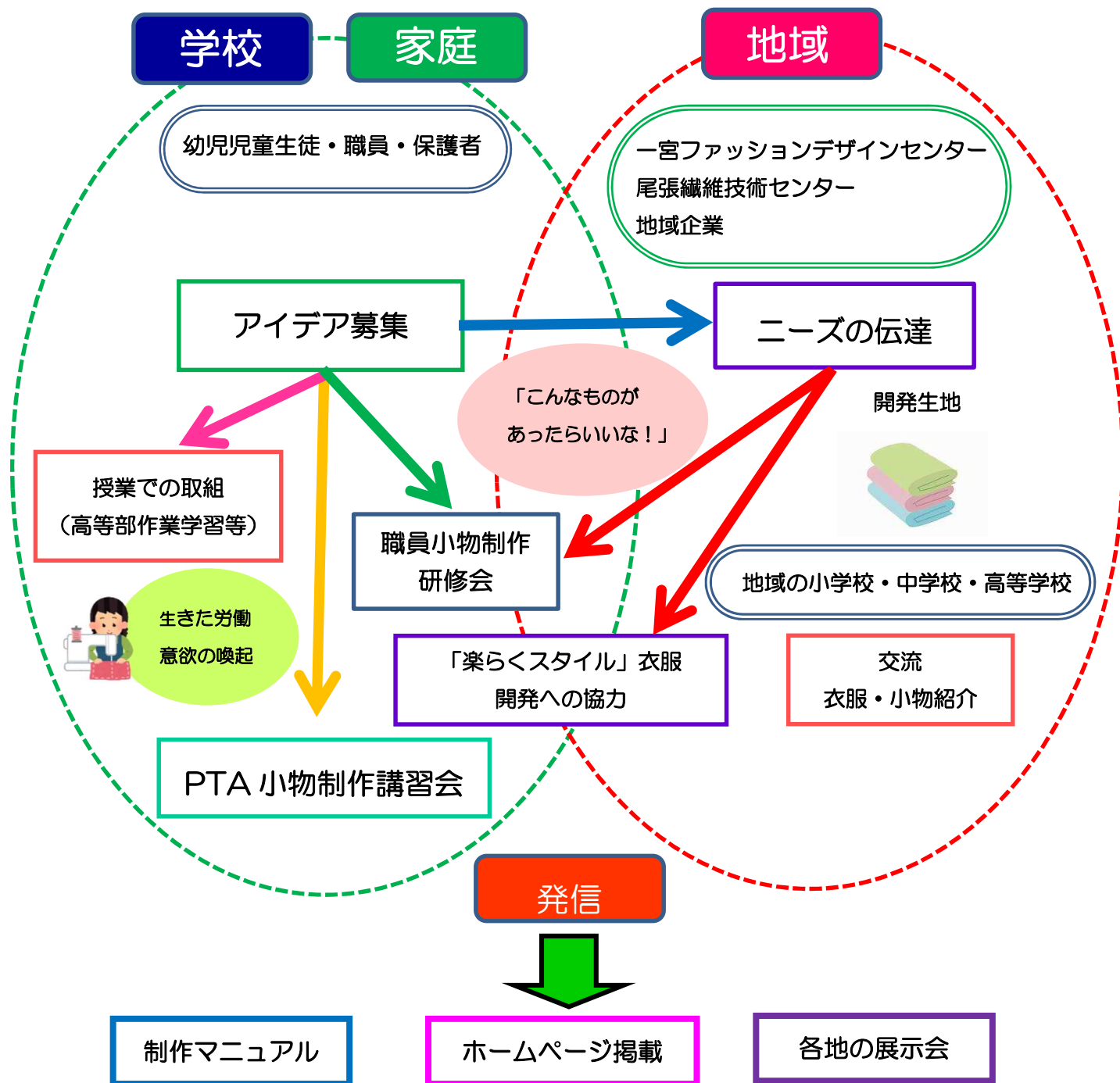


みんなプロジェクト



愛知県立一宮特別支援学校



「みんなプロジェクト」とは?

学校（職員・保護者・子どもたち）を中心に地域の繊維関連機関や企業の協力を得て、みんなが活用できる物をみんなで協力し合って作り上げる取組です。

「楽しくスタイル」とは?

障害がある子どもたちにとって、着脱が簡単で着心地が楽、気持ちも楽しくなるような、着やすくしておしゃれな衣服や小物の総称として、本校で名付けられました。

みんなプロジェクトの X

愛知県立一宮特別支援学校

X₁ 「みんなプロジェクト」って何？

学校（職員、保護者、子どもたち）を中心に地域の繊維関連機関や企業の方々の協力を得て、子どもたちが活用できる衣服や小物をみんなで協力し合って作り上げる取組です。出来上がったグッズには、若葉のロゴマークをつけ、子どもたちが学校や家庭で活用しています。

X₂ 「楽らくスタイル」って何？

着脱が簡単で、着心地が楽、気持ちも楽しくなるような、着やすくしておしゃれな衣服や小物の総称として、本校で名付けられたものです。

X₃ 15年目を迎えて

「着やすくってカッコいい服が着たい」という子どもたちの夢を形にし、社会参加への一助にしようと思ったこの取組も15年目を迎えました。「みんなプロジェクト」の若葉は、子どもたちの笑顔のためにたくさんの方々が注いでくださった愛情たっぷりの陽ざしを浴びて、随分大きくなりました。

子どもたちがモデルとなったファッションショーで、「障害がある私たちも輝けるのですね」と涙ながらに語ってくれた生徒の言葉は、この15年間、ずっとこのプロジェクトの原動力となっています。



X₅ ロゴマーク

若葉のロゴマークは、「みんなプロジェクト」が大きく育っていくようにという願いをこめて、高等部の生徒がデザインしたものです。

X₄ めざすもの

地域の方々との交流や連携の様子を発信することによって、ユニバーサル・ファッションへの理解が広がり、障害のある子どもたちが、おしゃれで着心地のいい服を着て積極的に街に出かけられる、そんな時代が来たらうれしいです！

X₆ 地域とともに・・・

子どもたちは地域に支えられ、地域で生きています。「みんなプロジェクト」の取組が、地域の方々と心をつなぎ、子どもたちの自立と社会参加への架け橋となることを願っています！

令和4年度

R4.7.27

みんなプロジェクト 職員小物制作会



平成21年度から続いている職員向け小物制作会の紹介です。地域の繊維企業の協力により、抗菌、吸汗、撥水などの高機能な布を使って、子どもたちのニーズに合った小物を制作しています。今年度の制作会では、**23点程**のグッズが出来上がりました。新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施することができました。どの作品からも、子どもたちのためにという先生方の熱い思いが伝わってきます。



制作風景



姿勢保持グッズ

胸ベルトカバー



こしまもるよクッション ブーメランクッション



カーシート用ベルト



ひじ置きクッション



便利グッズ

保冷背当てバック



Tシャツエプロン



まもるくん



車椅子のステップ用クッション



冬でも暖かい まもるくん



食事エプロン



簡易型胃ろう 保護クッション



保護帽子用 保冷剤カバー





令和4年度

みんなプロジェクトPTA小物制作講習会

〈まもるんリン♪〉



どこでも、濡れる心配から守ってくれる心強いアイテムです♪

9月12日に「PTA小物制作講習会」が行われました。今年度は撥水生地を使用し、車椅子の座面や床や椅子、車のシート座面に敷いて、水濡れの心配から守ってくれる撥水シート「まもるんリン♪」を制作しました。

当日は、参加者とPTA役員さんが作り方を工夫しながら制作し、素敵な柄の撥水シートが完成しました。日常のいろいろな場面で、快適で安心なグッズとして活用していただけたら嬉しいです。

8月1日 〈試作会〉

布の色柄や縫いやすさ、作り方などをPTA役員さんが相談しながら試作しました。



9月12日 〈講習会〉

